

# プログラム

L: 発表20分, 質疑応答7分

S: 発表14分, 質疑応答7分

5月23日(金)

9:25~ 新藤 充 実行委員長挨拶

9:30~10:33

座長 高須 清誠 (東北大院薬)

1-01S 新規不斉触媒  $\text{Et}_2\text{Zn}/\text{linked-BINOL}$  錯体を活用する反応開発とメカニズムの解析

(東大院薬<sup>1</sup>, 千葉大分析セ<sup>2</sup>) ○松永 茂樹<sup>1</sup>, 熊谷 直哉<sup>1</sup>, 原田 真至<sup>1</sup>, 木下 智文<sup>1</sup>,  
岡田 茂満<sup>1</sup>, 坂本 茂<sup>2</sup>, 山口 健太郎<sup>2</sup>, 柴崎 正勝<sup>1</sup>

1-02S (+)-Ambruticin の全合成研究

(千葉大院薬<sup>1</sup>, ルーヴェンカトリック大理<sup>2</sup>) ○熊本 卓哉<sup>1,2</sup>, Thierry Giard<sup>2</sup>, Jiri Pospisil<sup>2</sup>,  
Anne-Elisabeth Gies<sup>2</sup>, Anne-Marie Fernandez<sup>2</sup>, Istvan E. Marko<sup>2</sup>

1-03S IL-6 活性阻害剤(+)-マジンドリンの効率的全合成

(北里研, 北里大生命研) ○廣瀬 友靖, 砂塚 敏明, 山本 大介, 大村 智

10:33~11:42

座長 飯田 剛彦 (萬有製薬)

1-04S 膜タンパク質膜外領域の選択的切断を目的とした人工リン脂質の合成

(静岡県大薬<sup>1</sup>, コロンビア大化学<sup>2</sup>) ○古田 巧<sup>1</sup>, 林 裕泰<sup>1</sup>, 浅川 倫宏<sup>1</sup>, 田中 圭<sup>1</sup>,  
Nathan Fishkin<sup>2</sup>, 中西 香爾<sup>2</sup>

1-05S パナジウム触媒を用いた間接的酸素酸化

(静岡理工科大理工<sup>1</sup>, 富山医薬大薬<sup>2</sup>, 富山大理<sup>3</sup>) ○桐原 正之<sup>1</sup>, 落合 雄太<sup>2</sup>, 滝澤 忍<sup>2</sup>,  
鳥居 雄弥<sup>1</sup>, 三矢 善根<sup>1</sup>, 大久保 久美子<sup>1</sup>, 新井 延香<sup>2</sup>, 幡野 明彦<sup>1</sup>, 金森 寛<sup>3</sup>

1-06L 塩化ガリウムを用いたエノラートの一段階エチニル反応

(東北大院薬) ○雨宮 亮, 藤井 亜希子, 有澤 美枝子, 山口 雅彦

12:50~14:14

座長 砂塚 敏明 (北里大生命研)

1-07S エポキシドからカルバニオンへの不斉転写: エポキシシランの連続的開環-転位反応を利用するアルキル化反応

(広島大院医歯薬) ○佐々木 道子, 川西 英治, 中井 良雄, 松本 龍弥, 武田 敬

1-08S キラルジアミン-銅(II)錯体により触媒されるメソ型 *myo*-イノシトール誘導体の不斉アシル化とPI-3, 5-P2の不斉全合成への応用

(奈良先端科技大・物質セ) ○濱口 亜紀, 白井 隆一

1-09S カルシウムシグナル伝達経路を標的とした *myo*-inositol 誘導体の合成

(熊本大院薬<sup>1</sup>, 京大院薬<sup>2</sup>, 京大エネ研<sup>3</sup>, 統合バイオ<sup>4</sup>) ○安楽 健作<sup>1</sup>, 井上 照彦<sup>2</sup>,  
森井 孝<sup>3</sup>, 森 泰生<sup>4</sup>, 大塚 雅巳<sup>1</sup>

1-10S アセチレンスピロアセタールエノールエーテル天然物(AL-2)の全合成

(金沢大薬) ○宮腰 直樹, 向 智里

**14:25~15:34**

座長 椿 一典 (京大化研)

- 1-11S 縮合多環型安定中性ラジカルの創製：酸素原子導入型フェナレニル類の合成と構造・磁氣的性質  
(阪大院理, 阪市大院理, さきがけ研究 21) ○河井 潤也, 森田 靖, 森口 実紀, 福井 晃三,  
佐藤 和信, 塩見 大輔, 工位 武治, 中筋 一弘
- 1-12L 新規創薬資源の開拓—細胞性粘菌の新規生物活性物質— (東北大院薬) ○菊地 晴久
- 1-13S キラルなプロモアレンの分子内アミノ化反応によるシス-エチニルアジリジンの立体選択的合成と計算化学による選択性の改善  
(阪大院薬<sup>1</sup>, 琉球大教育<sup>2</sup>) ○大野 浩章<sup>1</sup>, 安藤 香織<sup>2</sup>, 濱口 壽雄<sup>1</sup>, 竹岡 祐輔<sup>1</sup>,  
田中 徹明<sup>1</sup>

**15:50~17:20**

座長 岩淵 好治 (東北大院薬)

- 1-14S プロピオレートを基質とした新規 Baylis-Hillman 型反応の開発  
(富山医薬大薬) ○松谷 裕二, 林 衡佑, 根本 英雄
- 1-15S イミダゾール環への新規求核付加反応  
(京都薬大) 太田 俊作, 佐藤 健太郎, ○川崎 郁勇, 尾崎 朋久, 山下 正行
- 1-16L 隣接基関与を利用した末端アセチレンの $\beta$ -ケトエステルへの変換反応とその不斉触媒化および天然物合成への応用  
(東邦大薬) ○加藤 恵介, 田中 真紀, 山村 重雄, 秋田 弘幸
- 1-17S Diels-Alder 反応及びシアノ化を用いる Piperidazine-3-carboxylic Acid 類の合成研究  
(北陸大薬) ○要 衛, 山田 政枝, 吉藤 茂行

**17:30~18:39**

座長 佐藤 美洋 (北大院薬)

- 1-18S パラジウム触媒を用いた有機化合物の直接重水素標識化法  
(岐阜薬大) ○佐治木 弘尚, 青木 文代, 江寄 啓祥, 服部 和之, 廣田 耕作
- 1-19S 配位子効果によるコバルトクラスターの活性化を利用した触媒的 Pauson-Khand 型反応  
(徳島文理大薬) ○杉原 多公通, 若林 昭人, 高尾 裕子, 今川 洋, 西沢 麦夫
- 1-20L ロイストログクシンBの全合成  
(東大院薬) ○島田 神生, 鏑木 洋介, 福山 透

**18:40~20:00**

懇親会 (長井記念館)

## 5月24日 (土)

9:00~10:21

座長 田村 修 (金沢大薬)

- 2-01L フッ素系界面活性剤を用いるメソポーラスシリカの環境負荷低減型合成の開発  
(岐阜薬大) ○伊藤 彰近, 橋本 祥英, 正木 幸雄
- 2-02L オキサゾリジン, オキサジナンおよびオキサチアン型不斉配位子を用いる Pd 触媒不斉反応  
(東北薬大) ○中野 博人
- 2-03L 誘起軸性キラリティーを基盤とする新しい絶対配置決定法の開発とその生理活性天然物への応用  
(九州保健福祉大薬<sup>1</sup>, 金沢大薬<sup>2</sup>) ○細井 信造<sup>1</sup>, 世良田 淳<sup>2</sup>, 神谷 真紀子<sup>2</sup>, 太田 富久<sup>2</sup>

10:30~12:00

座長 宮部 豪人 (京大院薬)

- 2-04S 1-アザ糖 (isofagomine)類の新規合成法の開発  
(東北薬大) ○大内 秀一, 三原 由起子, 高畑 廣紀
- 2-05S アルケニル及びアルキニルセレノニウム塩を用いた新規炭素-炭素結合反応の開発と不斉反応への応用  
(岐阜薬大) ○渡辺 真一, 池田 貴洋, 朝賀 新介, 片岡 貞
- 2-06L インドール化学におけるフロンティアー; 求核置換反応研究  
(金沢大薬) ○山田 康司, 染井 正徳
- 2-07S  $\alpha$ -置換環状ケトン類のデラセミ化法の開発-熱力学的平衡条件下での包接分子認識現象-  
(徳島文理大薬) ○加来 裕人

13:05~13:10

第2回実行委員長挨拶

13:10~13:58

座長 井宗 康悦 (塩野義製薬)

- 2-08S 共生渦鞭毛藻 *Amphidinium* sp. 由来の新規マクロリド Amphidinolide W と X の構造  
(北大院薬) ○泉井 直子, 新保 和高, 佐藤 昌昭, 津田 正史, 小林 淳一
- 2-09L マクアリミシン類の全合成研究  
(慶大院理工) ○宗像 亮介, 上木 達生, 片貝 博典, 黒坂 淳, 高尾 賢一, 只野 金一

13:58~14:46

座長 眞鍋 史乃 (理研)

- 2-10L N-Ar 軸を設計基盤とした光学活性配位子の開発  
(名市大院薬<sup>1</sup>, 東邦大薬<sup>2</sup>) ○数田 久美子<sup>1</sup>, 近藤 和弘<sup>1</sup>, 村上 泰興<sup>2</sup>, 青山 豊彦<sup>1</sup>
- 2-11S 含窒素ヘテロ環カルベンを配位子としたニッケル錯体による 1,3-ジエンとカルボニル化合物のカップリング反応の開発  
(北大院薬) ○佐脇 理恵子, 佐藤 美洋, 森 美和子

**14:55~16:31**

座長 宮岡 宏明 (東京薬大)

- 2-12S 二酸化炭素リサイクル反応系の確立とその展開  
(東北大院薬) ○吉田 昌裕, 藤田 美郁, 大沢 雄介, 石井 徹, 井原 正隆
- 2-13S 新規 15 員環ジラクトン型マクロライドの設計と合成  
(塩野義製薬・創薬研) ○大原 孝文, 糸 昌治, 生川 行敏, 元川 清司, 魚谷 幸一, 中井 博
- 2-14L 連結 BINOL を用いた触媒的不斉反応  
(阪大産研) ○滝澤 忍, 村井 和憲, 笹井 宏明
- 2-15L エポラクタエン及び誘導体の合成-有機合成化学から生命科学へのアプローチ  
(東京理大薬・ゲノム創薬研究セ) ○倉持 幸司

**16:45~17:48**

座長 大嶋 孝志 (東大院薬)

- 2-16S 環状デプシペプチド類の全合成研究  
(千葉大院薬) ○牧野 一石, 鈴木 竜哉, 逸見 嘉亮, 永田 江里, 濱田 康正
- 2-17S 二基質型シアル酸転移酵素阻害剤の合成研究  
(日本大薬<sup>1</sup>, 理研<sup>2</sup>) ○比能 洋<sup>1,2</sup>, 孫 学龍<sup>2</sup>, 本橋 重康<sup>1</sup>, 伊藤 幸成<sup>2</sup>
- 2-18S (-)-CP-263, 114 の全合成研究  
(明治薬大) ○好光 健彦, 佐々木 修治, 長岡 博人

**18:00~19:09**

座長 菊地 和也 (東大院薬)

- 2-19S ヌクレオシドのスタニル化反応に関する研究  
(昭和大薬) ○熊本 浩樹, 田中 博道
- 2-20S o-Phenylenediamine 由来 Bisguanidine 化合物の機能性に関する研究  
(千葉大院薬<sup>1</sup>, 千葉大分析セ<sup>2</sup>) ○川幡 正俊<sup>1</sup>, 山口 健太郎<sup>2</sup>, 石川 勉<sup>1</sup>
- 2-21L 強力なビタミンD受容体アンタゴニストの創製: Vitamin D<sub>3</sub>-26, 23-lactone の立体選択的合成と構造活性相関  
(帝京大薬<sup>1</sup>, 帝人創薬研<sup>2</sup>, 帝人医薬開発研<sup>3</sup>) ○齋藤 望<sup>1</sup>, 橘高 敦史<sup>1</sup>, 松永 敏広<sup>1</sup>, 藤島 利江<sup>1</sup>, 齋藤 博<sup>2</sup>, 安西 幸<sup>2</sup>, 竹之内 一弥<sup>2</sup>, 石塚 誠一<sup>2</sup>, 三浦 大志郎<sup>3</sup>, 高山 浩明<sup>1</sup>

**19:09** 閉会挨拶 (実行委員長)